

2022年7月28日

## 原料費調整に基づくガス料金の調整について (2022年9月検針分)

当社では、本日確定した2022年4月から2022年6月の平均原料価格に基づき、2022年9月検針分のガス料金（単位料金）を、2022年8月検針分に比べ1 m<sup>3</sup>あたり4.53円上方に調整させていただくことになりましたので、お知らせいたします。これにより、モデル家庭（1ヶ月あたり27 m<sup>3</sup>ご使用）への影響は、2022年8月検針分と比較して、123円の引き上げとなります。

### ○供給約款料金表<sup>※1</sup>

	使用量区分	基本料金	単位料金		影響額
			2022年9月	2022年8月	
料金表A	0 m <sup>3</sup> から15 m <sup>3</sup> まで	946.00円	234.32円/m <sup>3</sup>	229.79円/m <sup>3</sup>	+4.53円/m <sup>3</sup>
料金表B	15 m <sup>3</sup> を超え50 m <sup>3</sup> まで	1,454.20円	200.44円/m <sup>3</sup>	195.91円/m <sup>3</sup>	
料金表C	50 m <sup>3</sup> を超え200 m <sup>3</sup> まで	2,013.00円	189.26円/m <sup>3</sup>	184.73円/m <sup>3</sup>	
料金表D	200 m <sup>3</sup> を超え800 m <sup>3</sup> まで	7,700.00円	160.83円/m <sup>3</sup>	156.30円/m <sup>3</sup>	
料金表E	800 m <sup>3</sup> を超える場合	9,900.00円	158.08円/m <sup>3</sup>	153.55円/m <sup>3</sup>	

(金額は税込み)

※1：各月のご使用量に応じて、A～Eの各料金が適用されます。

### ○モデル家庭<sup>※</sup>における影響額

1ヶ月の ガスご使用量	2022年9月の単位料金 によるガス料金	2022年8月の単位料金 によるガス料金	影響額
27 m <sup>3</sup>	6,866円	6,743円	+123円

(金額は税込み)

※：モデル家庭とは、厨房および給湯にガスをお使いいただいているお客さまで、月間のご使用量を27 m<sup>3</sup>で設定しています。

以上

## <参考資料>

### 1. 平均原料価格について

<平均原料価格の算出式>

$$\begin{aligned} \text{平均原料価格} &= \left( \frac{101,840 \text{ 円/トン}}{\text{LNG 平均価格}} \times 0.9503 \right) + \left( \frac{109,590 \text{ 円/トン}}{\text{プロパン平均価格}} \times 0.0546 \right) \\ &= \underline{102,760 \text{ 円/トン}} \quad (\text{10 円未満の端数を四捨五入}) \end{aligned}$$

#### ■原料価格の動向

	2022 年 4 月～2022 年 6 月 〈2022 年 9 月分ガス料金に反映〉	2022 年 3 月～2022 年 5 月 〈2022 年 8 月分ガス料金に反映〉	基準平均原料価格
平均原料価格	102,760 円/トン	97,840 円/トン	66,310 円/トン
LNG平均価格	101,840 円/トン	96,850 円/トン	
プロパン平均価格	109,590 円/トン	106,350 円/トン	

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \frac{102,760 \text{ 円}}{\text{平均原料価格}} - \frac{66,310 \text{ 円}}{\text{基準平均原料価格}} \\ &= \underline{36,400 \text{ 円}} \quad (\text{100 円未満の端数切捨て}) \end{aligned}$$

### 2. 単位料金の調整について

<単位料金の算出式>

$$\text{単位料金} = \text{基準単位料金} + \text{単位料金調整額}$$

$$\begin{aligned} \text{単位料金調整額} &= 0.084^{(\ast 1)} \times \frac{36,400 \text{ 円/100 円}}{\text{原料価格変動額}} \times (1 + \text{消費税率}) \\ &= \underline{33.63 \text{ 円}} \quad (\text{小数点第 3 位以下の端数切り捨て}) \end{aligned}$$

	基準単位料金	単位料金調整額	2022 年 9 月の単位料金(税込)
料金表A	200.69 円/m <sup>3</sup>	33.63 円/m <sup>3</sup>	234.32 円/m <sup>3</sup>
料金表B	166.81 円/m <sup>3</sup>		200.44 円/m <sup>3</sup>
料金表C	155.63 円/m <sup>3</sup>		189.26 円/m <sup>3</sup>
料金表D	127.20 円/m <sup>3</sup>		160.83 円/m <sup>3</sup>
料金表E	124.45 円/m <sup>3</sup>		158.08 円/m <sup>3</sup>

※1 原料価格変動額 100 円/トンにつき、1 m<sup>3</sup>あたり 0.084 円調整します。

#### 【原料費調整の概要】

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(1 m<sup>3</sup>あたりの単価)を調整します。
- ・ 供給約款に定める「基準平均原料価格」と「平均原料価格(適用月の 5ヶ月前から 3ヶ月前の 3ヶ月間における LNG およびプロパンの輸入価格より算定)」を比較して単位料金を見直します。原料価格変動額 100 円につき、単位料金を 1 m<sup>3</sup>あたり 0.084 円調整します。
- ・ 料金の大幅な変動を避けるため、平均原料価格が供給約款に定める上限値(基準平均原料価格の 1.6 倍)を超えた場合は、上限値を平均原料価格とみなして調整を行います。

$$\text{ガス料金} = \text{基本料金} + \text{単位料金} \times \text{ガスご使用}$$

↑  
原料価格の変動により毎月調整します

以上